

## 「檜葉町復興計画〈第二次〉第三版（最終案）」の変更箇所について

檜葉町議会全員協議会（8月1日開催）及び町民からのパブリックコメント募集（8月5日～19日実施）等でいただいたご意見に基づく変更箇所は以下のとおりです。

### 1. 檜葉町議会全員協議会におけるご意見への対応

ご意見	対 応	該当箇所
● 第二原発廃炉決定を受けての対応等について記載すべき。	✓以下の2箇所に反映しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>第三章 3-1) (2)原子力安全の確保</u> 冒頭文 ⇒第二原発全基廃炉の決定を受けて、今後の廃炉作業に対する監視体制を強化する旨、追記。</li> <li>・ <u>第三章 3-1) (2)①専門家による原子力施設の監視</u> ⇒有識者からなる「檜葉町原子力施設監視委員会」の監視に加え、福島県・関係市町村・専門家で構成する「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会」の活動を通じた監視の継続について追記。</li> </ul>	本編 p. 77
● 交流人口の拡大などに天神岬も活用すべき。	✓以下の2箇所に反映しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>第三章 2-3) (1)②交流人口の拡大</u> ⇒「天神岬のサイクリングターミナルの活用」という表現を追記。</li> <li>・ <u>第三章 2-4) (1)②スポーツの促進</u> ⇒ならばスカイアリーナとともに、「天神岬スポーツ公園」の利活用も追記。</li> </ul>	本編 p. 59 p. 65

### 2. パブリックコメント募集等に寄せられたご意見への対応

ご意見 No.	該当箇所・見出し等	ご意見	対 応	該当箇所
1	P54 ⑦大規模化・ロボット技術導入などによる新しい農林水産業への展開	● 具体例が記載されていないため、ターゲットやそれに対する実例がないと、知識のない方には、読み取りづらいと感じる。例えば水耕栽培の葉の生育をAIで判定する等の生育、生産管理をシステム化し、高品質でロスのない等の記載	✓当該箇所に、実際に実施している具体例（水稲栽培における水管理システム、畜産業での個体管理システムの実証・実用化）を追記。	本編 p. 54 ～55
	P61 (2) 観光産業の復活	● 受皿はある、用意する記載となっていて呼び込むことへ活動の記載がないことが気になりました。	✓当該箇所に、観光協会との連携による県外イベント等での町PR活動の強化についての記載を追記。	本編 p. 61
2	P59 ②交流人口の拡大	● 今年9月から富岡-東京間的高速バス路線でJヴィレッジと道の駅ならはに停留所が新設されることも触れてはどうか。	✓当該箇所に、いわき-首都圏間的高速バス路線が延長され富岡-首都圏の直行バスが運行を開始し、9月からはJヴィレッジと道の駅ならはに停車することを追記。	本編 p. 59

以上